

今週のセルグループ(赤字)			4月24日(日)~4月30日(土)	
セル(グループ)	回目の日時	場所	前回の証しなど	
リバイバル 北山姉		LINE 電話	1/26 名	中止
グレイス 鈴木千姉	4/29(金) 午後8:45	鈴木宅	4/15 3名	コツコツは少しずつ取り戻していけることだと言われて励まされた。
Gospel 鈴木尚姉	5/14(土) 午前10:00	交わり	4/9 2名	ランチをしながら、交わりをしました。
オイコス 磯貝姉		LINEで 分かち合い	4/17 7名	説明が下手なだけではなく、愛がないので、考えるのが面倒なだけだと教えられました。
からし種 磯貝姉	5/12(木) 午前10:00	Zoomで 分かち合い	4/16 4名	祈りと聖書を読んでから家事。祈りとみことばによって守られていることを感謝します。
ユース 岩下兄	5/1(日) 礼拝後	岩下宅	4/6 4名	自分が苦しさから逃れるためではなく、子供のために祈る祈りに変えられた。
Rock 鈴木洋兄	5/10(火) 午後8:30	鈴木宅	4/6 3名	本当にはわかっていないからつぶやくことになっているのだと示された。
シャローム 平岩姉	5/14(土) 午前10:00	平岩宅	4/9 2名	忙しい中にあっても喜んで仕事ができているのは主とともに仕事をしているときだ。
なつめやし 高橋智姉	4/24(日) 練習後	高橋宅	4/10 6名	良くしようと言いながら、彼らの言動に敵対しているのは自分であることに気づいた。
リジョイス 杉本姉	4/26(火) 午前11:00	穂苅紀宅	4/12 3名	面倒くさいを排除し主が言われたら道が工事中であろうと厭わずに行ってきますと告白。
ジョイフル 穂苅兄	5/1(日) 礼拝後	交わり	4/3 8名	各自の祈りの課題を祈りました。その後は食事の交わりをしました。
アガベ 長塚姉	4/24(日) 練習後	コミュニテ ィセンター	4/10 4名	イエス様が手を取って一緒にいて下さると分かって安心して手術を受けることができた。
サクセス 鈴木勝兄	5/15(日) 礼拝後	コミュニテ ィセンター	4/17 17名	洗礼式をお祝いして食事の交わりをしました。
リーダーズ セル	5/11(水) 午後7:00	Zoomで 分かち合い	4/13 23名	自分の感情に逆らっても、今愛そうとすること。本音は「愛したい」。
セル研修	休講			
ビジョン 平岩恵兄	5/1(日) 礼拝後	Zoomで 分かち合い	4/17 2名	お互いの近況の分かち合いと、祈りあう時間を持ちました。
worship 長塚寛兄	4/24(日) 礼拝後	コメダ	4/10 3名	セルリーダーのために祈りください。
高校生 平岩姉	4/24(日) 午前9:00	コミュニテ ィセンター	4/17 3名	これも、神様の恵みだ。練習できるんだからとの思いがやってきた。
中学生 梅田姉	4/24(日) 午前9:00	コミュニテ ィセンター	4/17 5名	友達のこと考えて話しかけたり、新しい友達にも、こちらから接する様にした！
キッズ2 小山姉	4/24(日) 午前9:00	コミュニテ ィセンター	4/17 3名	求めれば神様の大きさが分かると言われていて、祈って求めるようにしています。
キッズ1 芳井姉	4/24(日) 午前9:00	コミュニテ ィセンター	4/17 4名	お着替え、お片付け、面倒臭いって思っやりたくなかったけど、ササッてやります。
Shine 小原姉	4/24(日) 午後4:30	小原宅	4/10 5名	セルリーダーのために祈りください。
ギデオン 芳井兄	5/14(土) 午後6:30	芳井宅	4/9 3名	主が用意してくださっているものって本当に素晴らしいと感謝しました。
カルバリ 野田兄	5/17(火) 午前9:00	野田宅	4/5 5名	優劣を自分の中で作り、間違っていたことをハッキリと教えてもらいました。
神の家族 伊岐見真姉	5/14(土) 午後7:30	LINEで 分かち合い	4/11 名	中止

礼拝奉仕		聖日礼拝		祈祷会		
		司会	奏楽		奏楽	
今週	4/24 (日)	I	大高愛姉	鈴木千姉	4/28 (木)	鈴木千姉
		II	大高愛姉	岩下渚姉		
来週	5/1 (日)	I	大高愛姉	鈴木千姉	5/5 (木)	鈴木尚姉
		II	大高愛姉	鈴木千姉		

※ 日曜礼拝バイブルスタディが第二礼拝と並行して行われています。受講者の方には係りから直接連絡があります。第一礼拝に出席してからご参加下さい。祝福をお祈りください。

※ 会計報告をコイノニアルームに掲示しました。ご覧ください。

祈りの課題

- ・人々の救いを覚えて
 - ▶ 家族知人をキリストへ
 - ▶ 教会近隣の人々の救い
 - ▶ 東海地方の救いのために
 - ▶ 日本の救いのために
 - ▶ 世界の救いのために
- ・働きを覚えて
 - ▶ バイブルスタディの働き
 - ▶ リバイバルクワイヤーの働き
 - ▶ リバイバルマmazの働き
 - ▶ 那古野アウトリーチの働き
 - ▶ 祈祷会の祝福
 - ▶ 日曜礼拝の祝福
 - ▶ 牧師の働き
- ・ギデオン協会の働きのために
- ・セルグループの祝福
 - ▶ LIG人生変革グループの祝福
- ・プレイヤーハウス獲得のために

聖日礼拝 (日曜)	(第一) 午前 9:00~10:30 (第二) 午前11:00~12:30
キッズセル(子供礼拝) (日曜)	午前 9:00~10:30
日曜礼拝バイブルスタディ (日曜)	午前11:00~12:30 ☆第一礼拝に出席してから、ご参加下さい。
バイブルスタディ (第1、第3火曜)	(昼) 午後 1:00~ 2:30 (夜) 午後 7:00~ 8:30
祈祷会 (木曜)	午後 7:00~ 8:30
特別早天祈祷 (土曜)	午前 6:00~ 7:00

主の御手 週報

NO.1395

2022年4月24日(日) 発行 4月第4週

私たちのビジョン
〔宣教〕
(使徒の働き11:21)

主の御手が彼らとともにあったので、
大ぜいの人々が信じて主に立ち返った。

日曜礼拝

開始 9時 (第一礼拝)

開始 11時 (第二礼拝)

開始 14時15分 (浜松礼拝)

- ・讚美
- ・祈り (祈りの姿勢をおとり下さい。)
- ・聖書交読 (司会者と交互に全員で読みます。)
- ・讚美
- ・メッセージ
- ・祈り
- ・神への感謝 (集会感謝の献金があります。ご意志で自由にどうぞ。)
- ・主の祈り (初めての方はスクリーンをご覧ください。)
- ・自由献金 (本日は、プレイヤーハウスのための献金があります。ご意志で自由にどうぞ。)
- ・連絡

お願い

(1) 礼拝後は、必ずコイノニアルームなど、室内にお入りください。道路上にとどまることがないようにお願いします。

(2) また、必ず一度は、コイノニアルームに立ち寄るようにお願いします。重要なお知らせなどがあります。

今年のテーマ **志の堅固な者を、あなたは全き平安のうちに守られます。その人**
〔平安〕 **人があなたに信頼しているからです。(イザヤ書 26章 3節)**

日曜日は教会へ

主の御手がともにある

名古屋バイブルチャーチ

〒451-0042 名古屋市西区那古野2-20-19
TEL 052-587-5060 FAX 052-587-5061 牧師 中西幸輝



「ピリピ4：8-9 最後に、兄弟たち。すべて真実なこと、すべて尊ぶべきこと、すべて正しいこと、すべて清いこと、すべて愛すべきこと、すべて評判の良いことに、また、何か徳とされることや称賛に値することがあれば、そのようなことに心を留めなさい。あなたがたが私から学んだこと、受けたこと、聞いたこと、見たことを行いなさい。そうすれば、平和の神があなたがたとともにいてくださいます。」

良いことに心を留める

ば、そのようなことに心を留めなさい。あなたがたが私から学んだこと、受けたこと、聞いたこと、見たことを行いなさい。そうすれば、平和の神があなたがたとともにいてくださいます。」

主は心を見る

聖書の第一サムエル記には、預言者サムエルが、まだ少年であったダビデに王の油注ぎをする場面が記されています。サムエルが主の仰せに従って、ダビデの父であるエッサイのところに来た時、サムエルは彼の長男であるエリアブを見て、「きっと、主の前にいるこの者が、主に油を注がれる者だ（1サムエル16：6）」と思いました。彼の容姿が立派だったからです。しかし主は、「彼の容貌や背の高さを見てはならない。わたしは彼を退けている。人が見るようには見ないからだ。人はいわべを見るが、主は心を見る。（同16：7）」と言われました。主に選ばれたダビデの信仰は厚く、多少失敗はありましたが、生涯を通じて神の

みこころにかなう王として主に仕えることになります。

「人はいわべを見るが、主は心を見る。」というみことばに触れる時、自分の心の中が、いつも神様のみこころにかなう良いものでいっぱいになっていたいと思います。ダビデのように神に対しても人に対しても誠実で、いかなる時にも神に信頼してゆるがない、まっすぐな心に憧れます。

心の中に良いものがない

しかし日常生活の中で、私は自分の心の中には悪いものしかないことを発見して愕然（がくぜん）とします。たとえば人が自分のことをよく思っていないと感じると、無意識にその人を心の中で裁いています。つまり心の中でやり返しているのです。冷静に考えればすべては自分に原因があり、自分が改めるべきことだとわかるのですが、そのような悪い思いをほうっておくと、悪い思いは次々とわき出てきて自動的に止まりません。

心の中の悪い思いに気づくのは、神様に目を向けた時です。聖書を読んでいる時、祈っている時に、心の中にあるものが照らし出されてきて、「神様、また人のことを悪く思っています。これを止めます。愛します。どうか助けてください。」とあわてて悔い改めています。聖書には「人の心は何よりもねじ曲がっている。それは癒やしがたい。だれが、それを知り尽くすことができるだろうか。（エレミヤ17：9）」とありますが、その通りだな

と思います。ねじ曲がった悪い思いが心の中にあると、何よりも自分自身が蝕（むしば）まれて苦しくなっていきます。「あなたがたは、自分がさばく、そのさばきでさばかれ、自分が量るその秤で量り与えられるのです。（マタイ7：2）」。聖書ではどう教えているのでしょうか。

パウロの教え

冒頭のみことばでパウロは、良いことに心を留めなさい、と命じています。良いこととは「すべて真実なこと、すべて尊ぶべきこと、すべて正しいこと、すべて清いこと、すべて愛すべきこと、すべて評判の良いことに、また、何か徳とされることや称賛に値すること」です。このようなものが神様のみこころであるということです。「真実なこと」は偽りのないこと、誠実さのこと、「尊ぶべきこと」は気品のあることです。「正しいこと」は言うまでもなく正義、「清いこと」はこの世的なものから切り離された聖さです。「愛すべきこと」は快活で愛想がよいこと、「評判のよいこと」はほかの人から好評を得るということです。「徳とされること」は良い性格のことで、たとえばガラテヤ書の9つの実「愛、喜び、平安、寛容、親切、善意、誠実、柔和、自制（5：22-23）」を結んでいるということです。そして「称賛に値すること」はその徳のゆえに人々からほめられることです。

パウロは、これらの良いものに「心を留めなさい」と言いまし

た。つまり、自分の心の中にある悪い思いにではなく、これらの良いものに心を集中しなさい、求めなさいと教えています。

良いことに心を留める

私はこのみことばを知って、自分の心の中に良いものは何もないけれど、良いものに心を留めることはできるのだ、と教えられました。「心を留める」ということは集中するということです。心の中に悪い思いが巡っていることに気づいたら、良いことに集中すればよいのだとわかりました。良いこととは、みことばにあるように、人に対して誠実であろうとすること、柔和であろうとすること、正しく理解しようとするなどですが、このみことばの中で、「すべて評判の良いこと」に心を留めるという部分は、「他人の長所に目を向けなさい」とも訳されています。そう言われて、人のことを悪く思うのを止めて、良いところを思い起こしていると、自分が感情的であったために、相手のことを正しく理解していなかったと気づかされました。そしてとても平安になりました。

日常生活の中で、わき起こってくる悪い思いに打ち勝つために、良いことに心を留めることが大切であると教えられました。いつも心の中が良いものでいっぱいであるように、神様のみことばに導かれて生活したいと思います。（鈴木千史）